

授業科目	* グラマー・コンポジション I (Bクラス)				単位	2		
履修	必修	関連資格	中一種免(英語) 高一種免(英語) 日本語教員		ナンバリング	EN11103J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-2			
担当教員	塚本 美紀							
授業概要	英文法の理解は、英語の4つのスキル(聞く、話す、読む、書く)すべての基礎となる重要な要素である。この授業では、毎週テーマとなる文法項目のポイントを確認した後、文法問題演習と英作文を行うことにより、文法の定着と運用力の向上をはかる。すべての授業を遠隔授業で行う。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 英文法の基礎(用法・機能・意味・特殊表現等)を理解し、それらを説明することができる。</li> <li>2. 学習した文法知識を基にして、正しい英文を書くことができる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	30	0	5	15	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	50	30	0	5	15	0	100	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
英文法の基礎(用法・機能・意味・特殊表現等)をよく理解し、それらを説明することができる。 学習した文法知識を基にして、正しい英文を書くことができる。				英文法の基礎(用法・機能・意味・特殊表現等)を理解することができる。 学習した文法知識を基にして、理解可能な英文を書くことができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ: Unit 1-2 Present 現在形について解説と演習を行う。 遠隔授業で実施する。			講義 演習		予習: 文法の説明を読み、 理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。		120

			復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	
2	テーマ: Unit 3-6 Present and past 現在形、現在進行形、過去形、過去進行形について解説及び演習を行う。 遠隔授業で実施する。	講義 演習 小テスト	予習: 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
3	テーマ: Unit 7-12 Present perfect and past 1 現在完了形と現在完了進行形について解説及び演習を行う。 遠隔授業で実施する。	講義 演習 小テスト	予習: 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
4	テーマ: Unit 13-18 Present perfect and past 2 現在完了形と過去形、過去完了形、過去完了進行形について解説及び演習を行う。 遠隔授業で実施する。	講義 演習 小テスト	予習: 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
5	テーマ: Unit 19-25 Future 未来形、未来進行形、未来完了形について解説と演習を行う。 遠隔授業で実施する。	講義 演習 小テスト	予習: 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
6	テーマ: Unit 26-31 Modals 1 can, could, must, can't, may, might, have to について解説と演習を行う。 遠隔授業で実施する。	講義 演習 小テスト	予習: 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
7	テーマ: Unit 32-37 Modals 2 must, mustn't, needn't, should, would について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習: 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120

8	テーマ: Unit38-41 if and wish 仮定法について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習: 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
9	テーマ: Unit42-46 Passive 受動態について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習: 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
10	テーマ: Unit47-52 Reported speech, Questions and auxiliary verbs 話法、疑問文、助動詞、付加疑問文について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習: 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
11	テーマ: Unit53-58 -ing and to... 1 動名詞と不定詞について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習: 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
12	テーマ: Unit59-63 -ing and to ... 2 動名詞と不定詞を用いた構文について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習: 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
13	テーマ: Unit64-68 -ing and to ... 3 動名詞と不定詞の違いについて解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習: 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
14	テーマ: これまでの復習とまとめ 前期の内容についての質問について答えながら、前期の振り返りを行う。	講義 演習 小テスト	予習: 前期の範囲を振り返り、質問があれば事前に用意しておく。練習問題を再度解いておく。	240
15				

16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	高等学校で学習した基本的な語彙や文法の知識が必要です。			
テキスト	『English Grammar in Use』 Raymond Murphy 著 (2019年) Cambridge University Press 『ロイヤル英文法』 綿貫陽 他著 (2000年) 旺文社			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて指示する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	文法の基礎を固めることは、皆さんの今後の英語力向上のための大切な土台となります。皆さんの学力定着をサポートするために、毎回復習テストを実施します。しっかり予習・復習をして授業に臨んでください。			
達成度評価に関するコメント	試験、小テスト、提出物の内容については、授業の中で指示をする。			